

6. 意見・要望

問26. 今後、男女共同参画社会を目指していくには、どのように取り組んでいけば良いか？
ご記入ください。

この言葉自体が、人間のモラルで動いているように見えるので、小さい時からのしつけと小学校
中学校で義務教育の期間に「女性、男性の見た目での区別の仕方、異性のそれぞれが持っている
考え」等を常に念頭させ、授業の時間（道徳）に実際にその力を行使できるかなどを、シュミレ
ーション形式でさせることが必要だと思う。(男性・15～19歳)

女性の特権をふりかざして、調子にのっている女は再教育の必要有。男性として体力的に弱い者
をいじめる男は再教育の必要有。男性と女性の完全なる平等。レディースデーの廃止もしくはメ
ンズデー普及。(男性・15～19歳)

「女性を守る女性達」というテーマで女性の出産、育児などをサポートできる保健センターとは
違った役割、あるいは共に情報を交換できる部所を設置する。具体的に例えば、出産時に病院の
たらい回しがないように、その部門がとりはからうようにするとか、出産の不安をなくすための
カウンセラーとして出産体験者を手配するなど。部門の構造は、ほとんどを一度は仕事をしてい
て育児を期に退職をしてしまった女性にする。そうすることで少なくとも「出産」「育児」を体
験した強者？の集団となり、困った女性にとって頼りがいのある機関になる。また、育児経験者
を集めた集団なので保育士のような事は資格を持ってない限り出来ませんがそれでも解雇問題を
解決する一つの方法として考えました。(男性・15～19歳)

まず、男でも女でも、やってもおかしくないという、意識が持てるような、制度などを作ればよ
いのではないかと考えています。(男性・15～19歳)

市や町単位で若い人も出られるイベントをすればいいと思います。(男性・15～19歳)

今回のアンケートで、男女差別を減らそうと努力が伝わってきますが、こう言ったアンケートを
する事ですでに差別になっていると思います。中には、女性を狙ったとしか思えない質問もあり
ました。ただ差別があるのは確かなので、難しいと思いますが期待します。(男性・20代)

育児休業中の給与等の保障をぜひ充実して頂きたいと思う。(男性・20代)

男女共同参画社会の説明がないと、意味が分からない。共働きじゃないと暮らしていけないのに
育児で休んで収入が少なくなると自分一人の収入じゃやっていけないから、子育て中の人たちに
市町村からお金の援助が必要だと思います。男女共同参画社会がどうこう言う前にもっと住みや
すい町にして欲しい。(男性・20代)

「女性のための～」や「女性のために～」というのがよくあるが、逆にそれが差別のような感じ
がする。(男性・20代)

女性も男性も住みやすい五泉市を目指して頑張ってください。(男性・20代)

夫婦間や家族間で女性が働くことに対する考え方を变えることも大切だと思いますが、男女共同参画社会を目指していくためには、企業の社長の考え方を变えることが大切だと思います。なぜならば、今の会社の仕事内容はすることが決まっています、それを人が行っているだけで、その人の個性のようなものをほとんど見ていないからです。それに加え、まだ男女という区分があり、ある仕事は女性、ある仕事は男性と会社の中で決まっていることもあると思うので、女性がする仕事と考えられている仕事を男性がやったら実は、男性の方が向いているということもあると思う。(男性・20代)

男女というくくりでは、その場その環境に応じて「人」としてやるべき事、仕事(家事等)を分担したり出来るのが理想だと思う。今回の質問は全て母子家庭などには当てはまらないと思います。「1人の人間」って訳ですから結局は個人の意識だと思います。(男性・30代)

持って生まれた性質、体格の差を考えなくていい意見での平等がうまく表現されていないのでは？男と女は違っていいという表現をして欲しい。(男性・30代)

今後も、いままでどおりに不十分な点が見つかり次第、その都度対策を立てていけば、より良い社会になっていくものと思います。(男性・30代)

男女共同参画社会に関して、会社に勤める者に対して会社からの理解が必要なので、それを行えばある程度の(税金の免除)など行政側の理解や検知が要ると思います。(男性・30代)

表面だけでは分からない事実が多いと思います。サラリーマン川柳なんかを読んだり、定年後の熟年離婚が多いということも女性の方がインシアティブをとっていることだと思う。男女平等を通り越して女性の方が強いのでは...(男性・30代)

個人的には男も女も能力差が実際にある以上、その得意分野を活かした社会を作る方が良いと思うし、無理のない社会になると考えています。しかしながら、わざわざ男女の平等を目指すというのであれば当然男性だから女性だからという優遇、不遇はどちらも許すべきではないことを社会として目指すのであれば、当然に罰則を設けるべきであると思います。罰則に依らなければ当然誰も従ったりはしません。その一番分かり易い例は企業にみることができるところでしょう。どんな違反を犯しても、ほとんどの場合、企業が潰れることはありません。(男性・30代)

就労女性が出産したら、子供が大学卒業までの全ての税金・年金・健康保険を免除する。独身の男女には重税を課する。市長・県知事・総理大臣を法律で男女交互制に定める。(男性・40代)

実現する様に社会・教育に頑張ってください。(男性・40代)

高学歴の女性が増えています。会社や学校、地域等の場への出やすい環境づくりや女性の能力を生かす機会をあたえる環境づくり等に取り組んで欲しいです。(男性・40代)

家庭内でも協力し合いながらやる事によって、地域社会に出て協力をするという事につながると思う。まずは、家庭からみんなでやっていくという事から進めた方が良いのでは。(男性・40代)

介護という文字がありましたので申し上げる事が少しあります宜しくお願い致します。介護を受ける人の年金などで、サービスや施設などの利用がなされて居るのが多数をしめると思いますが、しかし、介護を受ける人の年金を取り上げてしまい、仕方なく介護を受ける人のその他の子供達でサービスや施設の費用を捻出している人達というのかなりあると思うのです。生活保護や母子家庭の方には費用が出ます。しかしある理由で年金と一人の子供が持ってしまい、その他の子供達でその費用を捻出して何とかやっているものも居るのです。(男性・40代)

生物学的意味での男女差は存在するのだから、性差による向き不向きは如何ともし難いと思います。特に家庭においては、役割分担をする上で性差を考慮すべきであると思います。(男性・40代)

もうしわけありませんが、このような計画を今回のアンケート調査で初めてしました。このような活動は賛成しますが、もっと地域をまき込んでいかないとすみずみまで浸透しないと思いますが、まずは、町内長や区長といった人たちが動きだす計画を立てるとか、地域で活動しているグループに理解してもらい広げてもらうとかしないとダメだと思います。市の職員だけでは無理のほず企画倒れにならないようにして下さい。(男性・40代)

“男女共同参画社会を目指す”という事にこだわらないが、現代社会における様々な諸問題を解決していく為には、「見直し」「意識啓発」「理解促進」「推進」等を民間企業や組織に対して語っても進展はないと思われる。つまり、法律、国策、あるいは自治体レベルの条例等、ある程度の強制力を持つもので方向性を決めていかないと変化は見込めない。まずは地方行政でも可能な力をフルに使い、その地域内におけるあらゆる組織に対してある程度の強制力をもって当たらなければ望む社会になどならないし、仮になっても何十年も先になり、その時代には新たな問題が山積みしていることだろう。(男性・40代)

女性の仕事に対する評価が低すぎると思う。自分の会社の女性社員もそうですが、始業から終業時間まで無駄口もせず、タバコ休憩もとらずにキッチリ仕事をこなしているが、本給は13万円程度ですので、個人差はあると思いますが、もう少し給与面に対するの評価を見直したら良いと思う。(男性・40代)

ごせん男女共同参画推進計画を私は知りませんでした。今後は関心を持って取り組み等を見て行きたいと思います。(男性・40代)

答えは大変むずかしく、大きなくくりでは記述がむりです。ですが、個人主義の枠をとる意識だけは持つことが軸になると思います。“自分の立場”より“多くの人の立場”を優先できる心の育成がなければと思います。女の人でも自分が一歩前へ出るより、振り返り手を差しのべる気持ちがないと。男の人でも優しいのと弱いのが重なってはいけません。(男性・40代)

国及び地方行政機関が企業、個人が利用しやすい充実した制度をつくる必要があると思う。(男性・40代)

大切な事とは思いますが男が弱くなりすぎるのも困りますね。特別な事をしなくても女性は強いです。(男性・40代)

家庭内及び学校での教育を小さい時から行う。男女平等(男性・50代)

職場の確保・給料の補償・条例法の整備(男性・50代)

市(トップ)でアンケート、草案作成 地域とか段階を踏んで取り組んだ方が宜しいかと思われます。(男性・50代)

男性女性と区別して考えるのもやむを得ないかもしれませんが、家事・仕事と言うものは、個人レベルでの得手、不得手の方が多いのでは。女性でも一般男性より力の強い人もいますし男性でも料理掃除の得意な人もいます。職種の違いによっても、一般的には男性向け、女性向けと考えられることはありますが、一般的という所に当てはまらない人も大勢いると思います。現代では、仕事や家事に対する意欲のある人を受けとめる社会や会社組織を考えた方が良いのでは。男性女性という「男女共同参画社会」「男女雇用機会均等」などの考えそのものが、意識のズレを感じます。(男性・50代)

このアンケートは不平等であるとの前提で設定されている。社会状況の変化に対応したアンケートとしては少々古い感がある。そもそも、社会であれ会社であれ又、家庭内であっても誰かがまとめていかなければ、自由も平等も維持出来ないと思う。男、女、問わずその点において一方は引っぱり、一方はそれに従っていく。これは生きていく為の当然のこと、問題は一つの集団(個人以外)を形成しようとしたときから「立場」が確立され、それを優越とか差別とか、あるいは不平等とかに置き換えるから問題になるのであって、それはそれ、そのことによって起きてくる問題はまた別の問題である。(男性・50代)

男らしさ女らしさを忘れずに！男と女の長所・短所に必ず違いはあるのだから男に負けない女に何が出来るという考えではなく、人間として、一緒に自分のいいところと悪いところをおぎないながら何かをやっていけば、どんな職場でも上手くやれるしイヤな競争もなくなるので仕事も多様化して男女とも参加できるのでは。(男性・50代)

男女が差別のない平等で自分らしさを出せる五泉市に早くなれます様に。(男性・50代)

男女関係なく能力のある人はどんどん採用してほしいです。すみずみまで目配りをしてほしい(中心だけでなく)。(男性・50代)

道徳的教育(男性・50代)

随分改善されてと思いますが、啓発を今後共押し進めることによりもっとよくなると思います。継続が必要なのではないのでしょうか。それと男女の向き不向きもあり、どの辺あたりに落ち着けば一番安定した社会になるのか、その辺の項目によって落ち着き所があるのでは？全くいいエールでは無いと思いますが・・。(男性・60代)

職場においても理解を深めて男女平等に参画できる意見も言える場をつくる。地域社会においても活動できる機会の企画が必要です。(男性・60代)

政治経済が乱れている今日、何をやっても無理かも。(男性・60代)

男女平等とは言っていますが、まだまだ日本では男子優先、女性はなかなか男性にかなわない所が仕事場にあるのではないのでしょうか？仕事がしたくても出来ない今の日本、中高年時代は厳しい時です。(男性・60代)

学校で「男女共同参画社会」についての教育を行い基本的な考え方を身につけさせる。「道德教育」を併せて。全ての事が小さい時の家庭、学校での教育で決まってしまうと思う。今の若い世代の大人（「教育 道德等の」の足りない人々）では、表面だけの「男女共同参画社会」の取り組みになりがち。男女平等とは、権利等を「お互いに認識することについて」、討論が必要と思う。(男性・60代)

それぞれの立場の権利意識が強い。それぞれの立場の義務をないがしろにして権利意識のみが優先し被害妄想的な発想で議論を進めている。今日の社会は女性が女性らしさを失いつつあることによる忌まわしい現象が多い。子育ては社会の構成要因の重大な部門を担っていることを自覚するべきである。人間を含め動物の世界は、子育てを通じて女性がしっかり家庭を守り、男性を外で働かせて生活費を得る構図になっている。そもそも母親の役割は無償の愛で子供を育てることにある。他の人や他の子供と比較して子供を育てようとするからモンスターペアレンツとなって先生に文句を言うようになる。(男性・60代)

広報等により、皆に理解しやすいような方法で周知をお願いしたい。(男性・60代)

1.人々の意識に根づく社会的慣行、習俗を打破するため、初等教育から男女平等の意識を子供達に持ってもらう。三つ子の魂百までという言葉があるように、将来世代を担う子供達をターゲットとする教育による施策は重要である。 2.とりわけ職業と家庭の両立を図る WLB（ワーク・ライフ・バランス）の施策を国のキャンペーンと連携して推進していくべきである（例：CHANGE JAPAN！キャンペーン etc）人々の意識ではどうにもならない。就業環境の変革を目指す施策は重要である。 3.コミュニティのダイバーシティ(多様性)(男性・60代)

生活の安定なくして(その為に)働ける環境の整備、ゴーストタウンの改善、仕事場の誘致、働く職場がなければ、いろんな事に対し意識の低下である。何をやるにも保障制度の充実の確保、市・県・国、特に市・県の歩調のズレを是正すべき働くものが安心して男女共同参画社会を目指すには将来、老いて、生活安定が確保できるように地域が一つ一つ見直しをして、市民優先、おごりのない五泉市をつくりあげなければならない！(男性・60代)

役所による男女共同参画社会の推進及び集会・講習会等をもっと実施すべきであると思います。計画だけではだめだと思います！(男性・60代)

今日でも差別は無いと思います。(男性・60代)

最近では少しずつですが女性が男性の職種で働き、男性も女性の職種で働く様になっているようです。男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるには自分の能力を向上させ仕事に対する責任を持つべき。これから地方にも育児休業中や介護休業中の給与等の保障が出来る優良職種の誘致運動をするべきだと思います。(男性・70代)

男女共同参画を推進すると、もっと晩婚化・少子化が進むのではないか。米国、ヨーロッパ等男女共同参画の進んだ国と日本はどこが違うのか、その辺の事情をもっと分かりやすく比較し情報

提供をお願いしたい。最近の日本の少子化が先進国の中で著しい。この問題を解決しながら共同参画を解決しなければ単純に共同参画を進めるなら女性の待遇をすべての面で男性と同等にすれば進むのでは。(男性・70代)

社会向上の為いい男女共同参画でした(男性・70代)

男女共同参画社会とは？これについての住民意識などについて、説明などが不十分で知らない人が多いのでは？(男性・70代)

学生や仕事に携わっている本人が、男女差別を無くそうと考えなければ無くならない。市の方ではうまく出来ないと思うので、まずは条件などから徹底することが大事だと思います。詳しいことはまだよく分かりませんが頑張ってください。(女性・15~19歳)

よくわかりません(女性・15~19歳)

男女平等に生活や社会を成り立てていくためには、差別や偏見の目をなくし、男女も大人も子供も高齢者もみな権利は平等にあるということを一人一人が認識し、尊重し合える生活、社会にしていくことが大切なことなんじゃないかなと思います。(女性・15~19歳)

今の社会制度などを見直し、一人一人の意識を高めていくこと。職場などの働く環境で男女の地位の平等化がされていけるようにすること。(女性・15~19歳)

学校の授業で習ったけど、実際考えてみると知らない。分からないことが、まだまだたくさんあるので中学・高校などでの「男女共同参画社会」についての授業をもっと分かりやすくして授業の時間を増やしたほうが良いと思う。「五泉広報」や「ラジオ」「テレビ」「新聞」などメディアを使って「男女共同参画社会」についての知識を多くの人にもっと知ってもらいたいと思う。(女性・15~19歳)

テレビで見たことがあるのですが、今、「お見合い料理教室」のようなことが行なわれているそうです。市でも、このようなイベントを少しずつ増やしていけば、出会いの場や男性・女性の料理作りの向上にもつながっていくと思います。あとは、イベント(注目のお笑い芸人さんと呼んだりして)を行って、市全体の人間が交流できそうな場を作るとか。(女性・15~19歳)

「男女共同参画社会」は名前が長すぎて聞いただけでは分からない為、もっと短い名前にして身近なものにした方がよいと思います。家庭科(学校の授業)で調理実習がすごく少ないと思うので、もっと取り入れれば、男性も家事をしたいと思います。(女性・15~19歳)

最近、父親の育児への参加が積極的になってきているとはいえ、まだまだ育児の負担は女性の方が大きいように思える。育児に専念する為に退職してしまうと、子育てが一段落した後再就職しようと思ってもなかなかうまくいかないようです。育児休業を利用しようにも、その制度が会社になかったり、また休業を取りづらかったりする雰囲気がか社の中にあるのではないのでしょうか。制度だけが立派にあつてのこれでは利用できません。女性ももちろん男性も育児休業や介護休業などをあたりまえに利用できるように職場の雰囲気一人一人の意識も変えていかなければならない。(女性・20代)

男性、女性が同じ内容の仕事を平等に行うことは、体力面や心理面で難しいものだと思います。それぞれの人たちが、一番得意なものを伸ばせることが大切なのではないでしょうか。「男性だから」「女性だから」ではなく、その人が苦手なことは他の人がカバーし逆に得意なことは代わりに行うということが可能な社会であれば、劣等感を感じず、楽しく生活できるようになるのではと考えます。(女性・20代)

男、女関係なく最適な人が立つべき立場に立ち、その機会も同じであるべき。家庭内でも早く帰ってきた方がご飯をしようとか料理が苦手な方はお風呂の用意をしようとか助け合い、思いやりさえあれば大丈夫だと思う。子どものいるお家は、両親が働いている場合、幼稚園などに頼りたい時はあると思う。土、日も預かってもらえるのがもう少し当たり前になってもいいかもしれない。その代わりに園の方と保護者のコミュニケーションは大事。介護や保育、社会に貢献し社会も無いと困る職業に現場でがんばる人たちにお給料もうちょっとあげてほしい。(女性・20代)

女性の出産・育児による退職から復帰への支援を充実して欲しいです。(男性の育児休暇取得向上や、再就職支援など。)また育児施設や医療制度(小児科や深夜の医療の充実)などがあれば、安心して男女共、仕事や家庭が行なえると思います。・介護制度のことはよく知らないのですが、在宅ケアのサービスなどが近年の制度によって満足できない状態だとニュースで拝見しました。高齢化社会になっていくうえで、制度が不十分だと、仕事に支障をきたすと思います。(介護疲れや、うつ病など)・シングルマザーの支援などがありますが、シングルファザーに対する支援はどうなのでしょう。(女性・20代)

社会には男性からの見方、女性からの見方、両方の見方から気付くことがあると思う。今の社会はやはり社会をつくっていく、決めていく立場にあるのは男性ばかりであると思う。男性のよさ、女性のよさがあるわけで、女性のよさを活かす事により社会がよりよくなっていくと思う。管理職にもっと女性を採用すること。そして子供を産んでも安心して育てながら仕事を続けられること。この2つがこれからの大事な視点であると思う。そして一般的に男女の給料の格差があるようなので、女性も経済的に自立して、DVなどに苦しみながら離れられないことのないよう環境が変わっていくと良い。(女性・20代)

アンケートをとりっぱなしにしないで、アンケート結果や市民の声を元に明確な対策や案を出して欲しいです。「ごせん男女共同参画推進計画」など、計画だけたてても実際にどのような成果が得られるのか疑問に思います。市民や企業には働きかけているのでしょうか…。机上の空論にならず、市民の生活に基づいた計画、成果がみられることを願っています。大変でしょうが頑張ってください。(女性・20代)

今は、特に思い当たる事は見つかりません。(女性・30代)

「男女共同参画社会」とは、どういう事なのか？あまりよく分からないので、できればもう一度詳しく教えてほしいと思います。(女性・30代)

同居家庭の不満と金銭的不満が大きい。親をお嫁さんに押し付ける。なぜ長男が家を継がなければならないという考えが多いのか。家の中では男は何もしなくても何も言われないが、女性は何をやってもあたり前だと思われる。意識改革が必要。(女性・30代)

男性の意識を変えていくことが必要だと思います。まずは、家庭の中の仕事（家事）分担から少しずつ変えていくこと。(女性・30代)

一般的に子供の病院や風邪で学校を休んだり、家庭で世話をすることは女性に任せられていると思う。男性の有休が取得しづらい環境が社会の中にあると思うので、子供や家の急用又は参観日などもっと男性が休暇を取りやすく、又、女性は子供や家庭のために気兼ねなく休暇を取れる環境を作っていくべきだと思う。(女性・30代)

社会全体で制度をつくっても、会社で適応されていなければ結局、我慢せざるをえない世の中であれば何も変わらないと思う。(女性・30代)

まずは男女共同参画社会について、市民全員が把握する事が大事だと思います。皆が意識する事で、色々な意見、提案が出てよりよい町づくりにつながる様に思います。(女性・30代)

忙しい時に時間を作って返信している人達の全員の声を本当に生かして下さい。生かせないのなら、この様なアンケートは無意味です。きちんとした対応を願っています。(女性・30代)

育児休暇など企業への推進だけでなく、ある程度、県や市から強制力をもってほしい。(女性・30代)

男女ともに仕事を持ち家庭での役割分担をして育児においても平等に携わることができるのが望ましいが実際は女性の負担が大きい！！就労先（企業）の意識改革にかかっていると思われまです！(女性・30代)

仕事が朝から夜10時までの為、私自身社会を見回すと言う事を忘れてました。今後は広報等に目を見通していきたい。(女性・40代)

24時間の保育所 三百人くらいの企業は私設の保育所 団魂の人達の子供の協力市から申請 子供の不用品のリサイクル場所市設置(女性・40代)

特に年寄りの多い田舎で、妻ばかりが介護に苦しんでいるところがほとんどだと思います。相談する場もあまり無くもっと開けた五泉市になって欲しい。私は新潟市より7年前に村松に来ましたが、いきなり介護する事になってしまい自分の病気の治療もしたいのに、大きい病院があるのでこちらに来て安心と思いましたが（南部郷病院）婦人科が無く困りました。前から通っていた大学病院にしかできない急な時どうすればよいのか本当に困ります。自分の病気があるのに介護なので、なかなか時間等がとれず予約の時など行けない時もあり、ひどくなり流産してしまいました。(女性・40代)

少しずれた意見かもしれませんが、五泉市には結婚しない、男女結婚できない男女が多くいます。経済的に豊かで自由になりたいと思って仕事をしている人は沢山いるが結婚して”こんな家庭をつりたい”と思う人が少ないように感じます。男女お互いを理解し思いやりをもち、結婚して子どもをもち、そうして五泉の人口が増えることは五泉の未来にもつながると思います。まだ結婚していない男女に集ってもらい、この男女共同参画社会を考えてもらいたい。(女性・40代)

このような問題にたずさわっている人達は、理解をして取組めるとは思いますが、気にならない人達は、必要とも感じないのではないかと地域性もある気がします。(女性・40代)

まだまだ、この世の中男性優位のように思われますが、むりに平等にしなくても男性がもっと男らしくしてくれたら、もっと女性もたよりにして支えあっていけるとは思います。平等平等というのもよし悪しで、家庭において子供の教育においては、やはり男の人は強くまちがった時は、正し、悪い事をした時はしっかりと教えたり出来る様だと、きっと家庭もうまく行くと思います。へたに平等と言うと、その父親をうやまう気持ちや尊敬する気持ちを育てる様、子供に伝えるのはむずかしいと思います。(女性・40代)

もっと情報をしっかり、わかりやすく出して欲しい。内容も理解しやすく、こまめに開示して欲しい。男女共同参画推進計画自体事業をやっている様子も活動も聞いた事ありません。やるならもっとしっかりして下さい。(女性・40代)

もともと男女では、体力面や身体的に違いがあるので、全て平等は難しいかもしれませんが、社会的に平等は大事だと思う。ただ、女性側も主任や長を意欲的にやりたい人と、責任が重い仕事はしたくないと考える女性もいるので、簡単には言えないと思う。ただ、女性が同じくらい仕事に力を注げる環境を整えば、仕事人間の男性の負担も減って男性にとってもいいかもしれない。DVは大人だけでなく「デートDV」という若者間の問題も起きている。高校などで保健師が出前授業を無料でやってくれるといいと思う。若いころからの指導が大事。(女性・40代)

夫婦共働きをしている以上、ある程度家庭仕事の分担をしなければいけない。子育ては理想として小学校までは学校から帰って来た時、家で「お帰り」を言えるのが子供の心を安定していい人間として育つと思う。今、異常な精神状態の人が増えているからこそ社会が子育てしやすいようにして欲しい。(女性・40代)

職場での賃金の格差をなくす(男性と女性能力が同じ場合、給与等に差をつけない。)(女性・40代)

男女平等はお互いの立場の違いを理解し、認める事から始まると思います。又、男性・女性とこだわるのではなく、一人ひとりの得意とするものを大事にし、社会活動に参加する意識を育て、参加できる環境を整備できれば良いと思います。具体的でなくてすみませんが。(女性・40代)

何から何まで男女平等はおかしいしありえないと思う。やはり、男は男らしく女は女らしくなければ社会はおかしくなると思う。その上で、ある程度の歩みよりが必要なのでは... 男女の区別なく思いやりのある人はおのずと協力的なのである。男女の区別をなくし、平等を提唱するのはおかしいと思います。男性が子供を産める訳ないのですから。(女性・40代)

男性が育休を取る事を義務づける。育休は長期間とらなくても単発で何回も取れる様にする。育休を取った後の職場の確保。(女性・40代)

市政と市民の生活実態には大きな溝があると思う。見通しの立たない現在の不景気にどう対応していますか？五泉市は？市役所の人員数、給与など景気、利益に関係ないですからね！！あなた達職員さん方は、市民に対して給与分の利益を与えますか？(女性・50代)

子供の時期より男女共同参画社会を教えて意識を持たせる。収入が多ければ心も豊かになり、何事にも参加出来るが心も身も余裕がないと何事にも裏目に出るのでは・・・(女性・50代)
地域活動、ボランティア活動そして企画ものに参加しても、中心となる方がいくつも役職を重ねて、1つものが手薄になったり専門的な意見が参考に取り上げてもらえない。今までのようにニット地場関係の人が中心になっていたため、1人がせめて1つの役職止まりで専門分野の意見をせめて活用して欲しい。(女性・50代)

男性の意識を変えて行くのが一番だと思います。まず中高年の意識改革をする事(女性は、家の事だけやっていれば良いと思っている。中高年男性は非常に多いと思います。女性も意識を変える(男性中心の社会を作ったのも、女性自身男性に甘え自分は何もしなくても良いと考えている人が非常に多い様に思います。精神的独立が出来れば最高だと思います。(女性・50代)

「男女共同参画」に関する会議や計画が行われている事が、市民の中は浸透していないと思います。広報等に報告や数字が載っていますが、興味を引く内容ではないと思います。具体的に「父ちゃんも茶碗洗い手伝おう」「パパもお洗濯を干す係になろう」等々、具体的な積み重ねから意識改革を狙う方が早道かと・・・子供には男らしさ、女らしさを教えた上で平等を認識して欲しいです。去年、今年と依頼が4件程続いています、本当に無作為なののでしょうか?(女性・50代)

意見は出しても、それを取り入れてもらえない事が多いですね。取り入れてもらえる意見、要望などは、本当にあるのでしょうか。アンケートは、いろいろきますけど、結果はあまり聞いた事がありませんけどお役にたっているのでしょうか?(女性・50代)

学校の役員、参観等母親がほとんどです。もっと父親が参加できるようにしていくと良いと思います。社会全体でやれる必要があります。我が家も最初は行っていたのにお母さんばかりだからと行かなくなりました。家事育児とも父親が分担してくれますが、社会の目は「ダメなお母さんと良いお父さん」的な見方が圧倒的です。男女ともに行なうことがふつうに見られると良いと思います。子どもの友達が家に来ると「なんでお父さんが台所にいてごはんを作っているの?」とだいたい言います。世のお父さん達はもっとあたりまえにするべきです。(女性・50代)

男女共同参画社会の具体例を上げることにより、意見、要望、提案も書けますが、どのような事をやりたいのかわかりません。(女性・50代)

結婚してる場合は、とにかく相手の立場に立って物事を考えてみる事が大切だと思います。(女性・50代)

社会で男女共同参画への啓蒙企画をもっとやるように意識改革をやって行くようにしたらよいのでは。(女性・50代)

新たに何かを始める以前に、現行の制度や現存の組織を見直してはどうか。女性に対しての差別や選別が行なわれていないかどうかを検証してはどうか。身近なところで女性が参加しにくい状況があると思います。例えばPTA活動に実際に参加するのは母親なのに父親の名前が役員名簿に載っているとか。福祉(介護)や公衆衛生、栄養改善等の集まりには是非女性の方の参加をと、行政側の方で偏った対応をしていると思います。(女性・50代)

家庭で男女平等にしたいと思っても、社会(職場など)が男性の労働時間など多い為無理な状態です。社会全体、国全体が変わらないといけないと思う。(女性・50代)

全くくだらないアンケートです。このようなことに、税金を使うのはやめてください。こんな仕事をしている市役所職員がいると思うと腹が立つ。この調査にどのくらいの予算を使ったのか公開すべきです。(女性・50代)

市役所はスローガンをあげたり、会議を開いたりしているが形式だけ？本当にやる気があるのでしょうか？会議をしてもすでに市の方で答が出ていて、市民の会議のもと形をしていないか？企画する人は振り返ってみて下さい。(女性・50代)

子育てはもう一度とやり直しと言う再生は出来ないので、三才位までは母親が中心になり家族みんなで育てた方が一番良いと思うが・・・その間は休職、退職しても私はいいと思う。子育てが一段落した所で再就職。それには再雇用の充実支援の強化が必要と思う。(女性・50代)

義務教育の段階でその様な意識教育を取り入れること。(女性・50代)

定年退職した男性達が地域参加、家事参加に関心を持ち、活躍、活動をしているのは、やはり、時間ができたからである。又、逆に働き盛りの男女は、家事、教育、育児、介護のために仕事をセーブしたり、休んだりすると、退職に向けて目をつけられないかと、不安に思う時代でもある。終身雇用が大きく揺らいでいる。社会保障が弱い中で貯金、教育、育児など実に変な事であるが、税金で支えられる制度が信頼できるものであるなら、少しは変わるであろう。それを考えると一時的な現金給付よりも、制度を造り出す方が社会に有用である。行政システムにも工夫を要する。(女性・50代)

女性が仕事を持つことは良いと思いますが育児や教育も大切です！男性も育児や教育にもっと理解、協力がいいと思います！(女性・50代)

五泉地区の市役所、市議員等...の給与体制の見直し地区の平均給与に合わせるべき...私達の税金でやっている事を忘れてはならないと思う。職業を失った弱者に対して議員を減らしても五泉市民が生活出来る様にするのが当たり前...市職員の給与20%市議員は半分にしても支障がないと思う。市長もっとしっかりすれ...税金高すぎ！！(女性・50代)

家庭でも社会でも男女理解し合いながら、話し合いの場を持って行ければ良いと思います。家庭においても良く普段から話しをする事は大切だと思います。男だから女だからという考えた方は余り良くないと思います。能力があれば、男女関係なく、どんどん社会へ進出して行ければ良いと思います。(女性・50代)

男女平等が望ましいと思いますが、どうしても男性でなければ出来ない事、女性でなければ出来ない事が有ります。その時に、男女平等だけではなくて一人一人が柔軟な心を持てる様な、人間教育を社会全体で考えて行かなければならないと思います。まずは、行政が慣例を打ち破ってその時代に合った柔軟な考えを持って頂き実行してもらいたいと思います。(女性・50代)

男とか女とか言わずに自分の出来る事をやっていけばいいと思う。(女性・50代)

男女とも仕事と家庭生活ができる社会になってもらいたいです。(女性・60代)

問25の にあるよう男女共同参画の視点に立った社会制度及び慣行等の見直し意識の改革が大切と思う。(女性・60代)

家庭、職場、学校教育や地域社会の中心での男性、女性共居心地の良い社会はどのようなものか、考え機会を多くつくり訴えていく事が少しずつ前進するのではないのでしょうか。(女性・60代)

男女共同参画社会を目指しの良いことだと思います。でも、その前に大切な事は男女共安心して育児や介護休業とされる会社でなければなりません。経済的保障が必要です。又介護施設、育児施設をもっと増やしたいが無ければ実行は出来ません。まずそこからだと思います。(女性・60代)

男女それぞれの特性・人格を大切にし、お互いをいたわり思いやりの心を持ってたらよいと思う。最近の日本はあまりにも幸せの見方、視点が狂ってきていると思う。もっとゆとりをもって今が幸せだと気付かないと大変なことになると思う。ある程度男性は優遇されて良いと思う。自由という言葉をはき違えたら大変だと思います。ありがとうございました。(女性・60代)

制度をいくら作っても、男女それぞれが、お互いを思いやる心がなければ、何も変わらないと思います。男女平等とは全てが同じにするのではなく、それぞれの特性を生かせるべきで、良い意味での、男らしさ、女らしさを、それぞれが、仕事面、家庭面でやっていった方がいいのではないかと思います。現代の男性の女性化、女性の男性化(言葉遣い、意識、etc)を心配している。年寄りの意見かもしれませんが。(女性・60代)

男女共同参画はとても良いことだと思います。しかし、男性女性の特性をはき違えてはいけないと思います。女性は10ヶ月もかけて子供を生みます。それゆえに男性にはない母性愛があります。父性愛とは違った母性愛が...。だから、男性の見方・感性、女性の見方・感性が意見を出し合いながらより良い社会を築けたら...と思います。男性と女性がそれぞれの立場と経験で築いていけたら良いのではないのでしょうか！その為に家事も分担する事もあるでしょうし... お互いの立場を認め合いながら、育児をすれば又は、家庭を築ければ良いかな！と思います。(女性・60代)

家庭内では助けあう事 地域に於いては向上心や新しい行動を批判しない事。平等をまちがって理解してはならない。謙虚に相手を理解し、共生していく事、学校教育で大切である。(女性・60代)

私は、公務員として定年を迎えましたが職場での会議等の中で育児休業、男女雇用機会均等法、同和問題、セクハラ等の勉強会が開催されていたので、あたりまえのように、すんなり理解し、又、職場でも同じような雰囲気でも過ごして来ました。でも民間企業に勤めていた人の声を聞くと、営利が先行していく会社もあり、子供が具合が悪くなって休んだりすると、皮肉を言われ、回数が重なると辞めてもらう言葉も出て来るという話も聞きました。会社の経営者を初め、職場へ入って従業員達の勉強会に率先して話し合いに行くことが出来ているのでしょうか。(女性・60代)

男女平等という事が叫ばれていますが、男女の性差があるようにやはり男性に適している職業、女性に向いている職業があるように、やはり家事などは男性が行うのは反対しませんが、育児の面でも主は女性の方が子供は情緒が安定すると思います。私は全て男女平等というのは、あまり賛成ではありません。(女性・60代)

私達夫婦は、もう子育ても終わり次は親を...なのですが。子ども達夫婦を見ていると、自分の仕事の時間までに保育園が開いてなくて、早く起こした子どもをどうしよう。どこにたのんで職場に行こうかと無理をしているように思う。子育て中のお母さんには、本当は子どもと毎日いて欲しいと思うけど生活が大変で働くしかないとなると、お母さんも子どもも余裕がなくなって、いい親子関係をもてない気がする。働くお母さんと言うより、お母さんは子どもに返してあげてほしいなと思う。(女性・60代)

女性が社会に参加するには、まだまだ女性の負担が多くあります。厳しい経済の中で生き抜いて行く為には、どうしても女性が社会に出て行かなければやっていけない昨今子どもの育児、これからの大きな介護の問題、どうしても男性からも参加する、していくと意識を持ちそれには企業も育児、介護の休業制度又、給与等の保障、先に述べた介護の問題互いに社会に参加しながらも介護にも参加出来る(介護制度の充実)世の中になったらいいなと思っています。なかなか苦しい財政中で大変でしょうけど願いです。(女性・60代)

とにかく男性は、これは絶対女性がやるべきだ！という意識感覚を捨てるのが大事だと思います。(女性・60代)

私の住んでいる地域は、町内会で女性が意見を述べたり、何か提案したりすると、後々まで、あの人は生意気だとか言われる。女性は、だまっているという風潮がある。昔からこうだから...という具合に、まったく改善の余地がない。せっかく五泉市と合併したのに、五泉はとか、村松とかわけて考えたり言ったりする。地域の意識の低さが、男女共同参画社会を目指すのは遠い夢のような気がします。(女性・60代)

「男女共同参画」という言葉、考え方は近年急速に唱えられるようになったので中高年の方やこのこと事態に関心を向けていない方が多いのではないかと何の事かわからない、関係ないという人が案外多い気がする。今の若い人達や働く親の核家族で育った人達は、当たり前とか抵抗のない考え方かもしれない。しかし、昔からの家父長制や先祖代々からの跡継ぎ長男などは、親の姿を見て育った中で、なかなか、今の男女平等社会参画という思想は身体が受け入れない部分があると思う。これからの社会、ますますこの考え方を普及、前進させていかなければならない。(女性・60代)

今、親の介護と一緒に生活している嫁、娘が中心であるが、男性の手助けも有難いので男性の介護講座があるとうれしいです。このアンケートに記入して、男であれ女であれ、その人の意識の持ち方、考え方と思う。自然体に考える、思うことが出来ればと。(女性・60代)

男女共同推進計画の策定すごく良い企画だと思います。働くにしても育児、子育てにしても、又家庭内の事にしても型に当てはめるのではなく、お互い協力してより良い職場、家庭にした方が良くと思います。計画倒れにしない様にアンケート調査だけではなく良い計画はもっと行動に移して欲しいです。(女性・60代)

今回この様な機会をいただきありがとうございます。男女平等が云われて久しいですが、私はギャクに男女の違いをしっかりと、小さい時から教育し、女として生まれた喜び、生きがいを自分自身を大切にするように。酒、タバコ等当たり前でなく。結婚し、育児し地域を生き生きとした市にしていきたい。義、愛、の心がみんなの中で育って行くよう市民としての誇りを持てるよう、愛する人が多くなるよう明るく、楽しい市にしていきたい。(女性・60代)

外国の考え方の例や良い所を参考にして、本当の男女平等の心が育つ社会になって欲しい。(女性・60代)

個人の事情や時代の流れ等により、流動する事柄だと思いますが行き過ぎると修正が必要となり、要は個人の意志が自由に認められる事で、育児に専念し家庭を守っていきたい人を働く能力がないかのように非とするのは行き過ぎ、キャリアのある働く女性を是とする世の中もいかがと思います。理想は個々の望む生き方の選択が自由に出来ればと思いますが、万人に受け入れられる豊富な選択などは理想に過ぎないようにも思えました。(女性・60代)

なぜこれが必要なのか?!「もっとわかり安く市報などに質疑応答形式で発表すれば身近に理解できると思う。(女性・70代)

やはり子供の時から男女差別をしないこと。特に男の子には家事の手伝いを意識してさせる幼児教育を徹底する。(女性・70代)

男は仕事、女は家の事これが良いと思う。(女性・70代)

私は75才を過ぎ体の続く限り定年のない農業をしています。色々老人クラブ等あり、市内めぐり・寸旅行等ありますが市の芸能祭等楽しみにしています。もっと余裕があれば色々参加したいけど、ひまなく動いている状態です。今後、ひまを見つけて大きくはばたきたいと思います。(女性・70代)

男女平等は難しい事があるのではないのでしょうか。人間的には尊重される事は大切、しかし力仕事、妊娠等、男女いろいろな違いがある中で男性は男性らしい生き方、女性は女性らしい生き方をと望む所大です。昔と違って現在の人間的あり方を考えさせられます。女性も平等に参加出来る現在です。いろんな能力を男女出して行くべきではないのでしょうか。(女性・70代)

色々大変だと思います。実現をめざしてがんばって下さい。(女性・70代)

高度な調査で戸惑いました。未成年の方に理解できたでしょうか。しかしこの年代から男女共同参画社会を意識することは意義あることと思う。昔、子供の頃、男は男らしく、女は女らしくと賤けられたことを懐かしく思います(あいさつ、言葉遣い、目上の人との接し方、足の揃え方、人の前でやってはいけないこと、服装などなど沢山)今どきの若者、男子中高生にも勝る女子中高生のふるまい、ほほえましくも思えますが、動作、言動が気になります。男女差別なくといいますが、マナー、モラルをふまえないで共同参画を謳うのはどうでしょうか。(女性・70代)

私は今98才の義母の看護をやっているの、一人では大変ですので主人から食事の後片付けをやってもらっています。私は73才です。男子でも子供の頃より家庭の事はなるべく出来るよう

にしておいた方が良くと思っています。女ばかり家庭内の事をやっていると、もしも女の方が病気にでもなると大変です。サービスやショートステイも国民年金生活ですので、お世話して下さる人も大変でしょうけれども、私達も生活が大変ですのであまりお金を上げないで下さい。私も限界にきていますのでサービスやショートステイには大変感謝致しております。(女性・70代)

女性が社会に出て働く以上、出産、育児、介護は、避けては通れない道で、そのつど女性側の負担となっているのが現状です。男女共同参画社会と云っても、余程、社会の支援と職場の環境が備わらなければ、所詮無理事と思います。少しずつでも社会全体の意識を高め、能力の有る女性はどんどん社会進出をしてもらいたいと思っています。(女性・70代)

男女共同参画社会も大切だと思いますが、現在社会は不景気で男性の仕事を中心に生活している状態ですので、国民年金生活の私達(女性)としては、色々の分野に参画をしたいのですが今は出来ません。景気回復すれば、自然と男女共同参画社会も、良くなって行くと思います。景気を良くして生活を安定する事が第一だと思います。若い人達のために、企業で男女共に仕事と家庭生活を両立できる職場環境を整えることも大事だと思います。(女性・70代)

夫がお世話に(審議委員)になっていた頃は、少しは関心がありましたが、今は新聞をさらりと目を通すだけです。これからは若い人達の意見を聞いて、本当に男女平等になるように願っています。(女性・70代)

